

【別紙：プロジェクト及びサービス概要等について】

テーマ	都内飲食店における「混雑・予約データ」等の活用による自動集客化サービスへの取組	行政データの積極的な活用による「地域プロファイリング」の創生	民間データを基軸にした「駅利用圏ポテンシャルマップ」の展開
プロジェクト事業者	株式会社ぐるなび 	東京大学エコノミック コンサルティング株式会社  Innovation through Economics	パシフィック コンサルタンツ株式会社 
プロジェクト概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>混雑状況と予約情報を組み合わせ、真の混雑状況を把握</u> ・ 集客を自動化する手法を確立し、<u>3密回避と飲食店の収益確保</u>に貢献 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>土地/不動産に関するデータに経済学的知見を組み合わせ、地域の特徴づけ（プロファイリング）を実施</u> ・ 事業拠点選定に必要な情報などを提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>人流データを中心に各駅の利用圏域を分析し、駅利用圏ポテンシャルマップを作成</u> ・ 商圏分析やシェアリングビジネスなどに活用
サービス・実証概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ ICT 機器等による混雑状況の提供が、<u>実際の集客に寄与するか</u>の検証 ・ 空き時のクーポン配布等の自動集客が、<u>販促効果に寄与するか</u>の検証  <p>LIVE 秋葉原のお店の今の姿がわかる AKIIBAのアキバ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各エリアの特徴を分析。Tableau(※BI特化の可視化ツール)を用いて地図上に可視化し、<u>エリアの概要把握や拠点選定</u>などの活用ニーズへの充足を検証  	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅利用圏ポテンシャルマップと各種データの重ね合わせにより、<u>様々なビジネス展開への発展性</u>を検証  <p>駅利用圏ポテンシャルマップ × 様々なデータ = 新たなマップ</p> 
実証サービスサイト	https://gotip.gnavi.co.jp/akibanoakiba/	https://utecon.net/notice_tdpf_area_profiling_alpha/	https://pacific-tdpf.jp/Home/Map
実施時期	令和3年11月15日～令和4年1月下旬		